

馬込芸術さんぽ

令和元年 11~12月号

大田区立郷土博物館

常設展示
 特別展「嶺の御嶽山と一山行者」(10/5~12/1)
 特集展示「地中の歴史、3万年」(10/5~12/1)
 特集展示「文化財写真パネル展」(11/19~1/5)



大田区立熊谷恒子記念館

かなの美展
 「墨の濃淡 書のたしなみ」

龍子公園

龍子の旧宅とアトリエを
 龍子記念館開館日の
 10時・11時・14時にご案内しています。

大田区立龍子記念館

青龍社創立 90年特別展
 「龍子と同時代の画家たち」

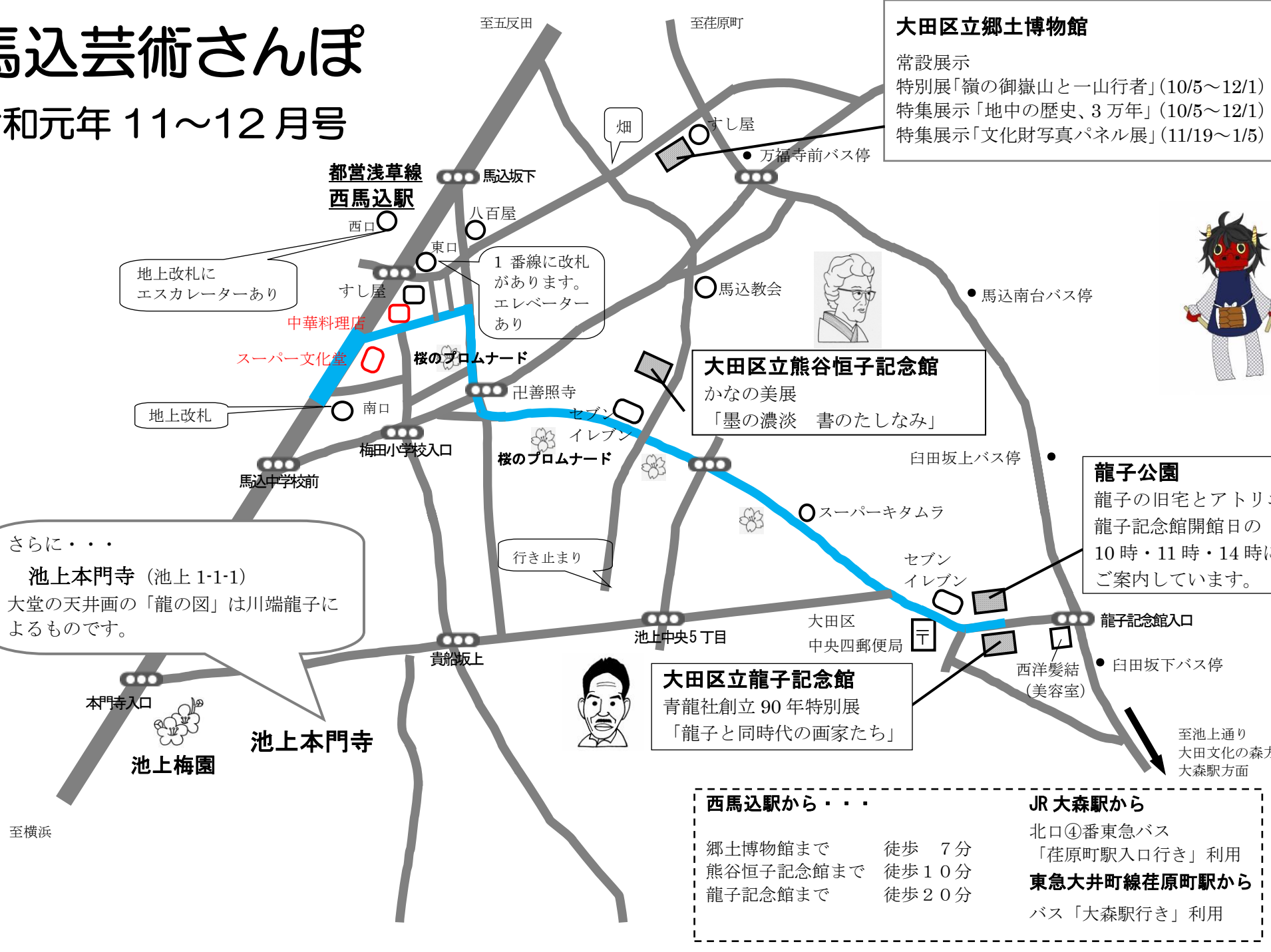
さらに・・・
 池上本門寺 (池上 1-1-1)
 大堂の天井画の「龍の図」は川端龍子によるものです。

至横浜

至池上通り
 大田文化の森方面
 大森駅方面

西馬込駅から・・・
 郷土博物館まで 徒歩 7分
 熊谷恒子記念館まで 徒歩 10分
 龍子記念館まで 徒歩 20分

JR 大森駅から
 北口④番東急バス
 「荏原町駅入口行き」利用
東急大井町線荏原町駅から
 バス「大森駅行き」利用



大田区立郷土博物館

特別展「嶺の御嶽山と一山行者」

令和元年10月5日(土)～令和元年12月1日(日)

大田区北嶺町の御嶽神社は、「嶺の御嶽山」と呼ばれています。一山行者が開いた神社は木曾御嶽山の関東第一分社とも言われ、多くの参拝者を集めました。本展では、地域における御嶽神社の歴史的展開を中心に、神社に参集した「御嶽講」について考えます。

特集展示「地中の歴史、3万年」

令和元年10月5日(土)～令和元年12月1日(日)

大田区内の遺跡から出土した、旧石器時代から歴史時代までの考古資料の中から、選りすぐりのものを紹介します(11月19日(火)から2階友の会コーナーへ移動)。

特集展示「文化財写真パネル展」

令和元年11月19日(火)～令和2年1月5日(日)

新たに東京都名勝に指定された「洗足池公園」周辺の文化財紹介や、埋蔵文化財の調査報告など、平成30年度の文化財事業に関する内容を写真パネルで展示します。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝祭日の場合は開館)、

12月2～6日、12月29日～令和2年1月3日

入館料 無料

住所: 大田区南馬込 5-11-13 電話: 03-3777-1070

イベントのご案内

- ・赤ちゃんと一緒に博物館へ 11月7日
- ・特別展関連講演会 11月3日・9日・17日・24日
- ・ミュージアム・トーク「地中の歴史、3万年」11月16日
- ・〈体験講座〉麦わらのクリスマス・リースづくり 11月30日
- ・〈体験講座〉しめ飾りづくり 12月7日

大田区立龍子記念館

特別展

青龍社創立90年特別展 「龍子と同時代の画家たち」

令和元年10月26日(土)～12月1日(日)

日本画家・川端龍子が美術団体・青龍社を創立してから90年を迎えたことを記念し、青龍社草創期のメンバーである安西啓明、落合朗風、小島鼎子、福田豊四郎、戦後注目を集めた横山操らの作品を紹介します。また、同時代の日本画として、横山大観や川合玉堂、堂本印象といった巨匠たちの作品も出品します。

開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)

入館料 大人500円、小人250円

※65歳以上(要証明)と6歳未満は無料

住所: 大田区中央 4-2-1 電話: 03-3772-0680

ギャラリートークのご案内

当館学芸員が、作品を解説します。

11月3日(日)、17日(日)、12月1日

各日13:00～ (30分程度)

大田区立熊谷恒子記念館

かなの美展

「墨の濃淡 書のたしなみ」

令和元年12月1日(日)まで

昭和期に活躍したかな書家・熊谷恒子(1893-1986)は、書道家としての人生のほとんどを東京・南馬込にある自邸(現・大田区立熊谷恒子記念館)で過ごしました。自邸に残されている多くの貴重資料から、恒子の書家としての活躍を知ることができます。本展では、墨の濃淡を用いた恒子の書をご紹介します。

開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)

入館料 大人100円、小人50円

※65歳以上(要証明)と6歳未満は無料

住所: 大田区南馬込 4-5-15 電話: 03-3773-0123

ギャラリートーク及び庭園のご案内

当館学芸員が、作品を解説し、庭園を案内します。

11月23日(土)

各日13:00～ (60分程度)

催し物などについては、各館ホームページを参照、もしくは各館にお問い合わせください。